



## 町長エッセイ



1月10日に令和3年の成人式が行われました。数年前より新成人自身による実行委員会を構成し、前年の先輩よりアドバイスを受け打合せを行い、万全を期して当日をより実のある式とするものでした。昨年の1月頃より発生した新型コロナウイルスの影響を受け、その実施の動向は町の教育委員会とも相談し、どのような方法が取れるのか検討を重ねてきました。

そのさ中、国からは2度目となる緊急事態宣言が発令され、全国的に厳しい状況に置かれました。実施か延期、または中止の議論が全国的に広がりました。しかし成人を迎える若人達には、たった1度だけのことであり、町としてどうにか実行に移

すため、実行委員会、町教育委員会と話し合いを繰り返し、その両者の熱意のもと実施することに決定しました。会場を2か所に分散し、三密を避け、マスク着用、手指消毒、検温を徹底し、寒い会場でも戸を開けて換気を行いました。

今年の対象者は274人で午前は西中の体育館に西中・樺台中の卒業生、午後は東中の体育館に東中の卒業生、そして町外から参加を希望する新成人達が整然と式典に臨みました。

いつもと違い、非常に簡素化、短縮化された式典で、来賓は町議会正副議長のみとし、ご家族の方にも館内には遠慮をお願いし、ご理解をいただきました。それでも新成人の皆さんは流石に立派な立ち振る舞いで素晴らしい成人式となりました。

松本恒夫